

平成29年度(2017年度) 建設コストの計画と実績

[単位:百万円(消費税込み)]

	道路名(区間名)	債務引受 限度額 (計画) (A)	債務引受額 (実績)			(D)-(A)	債務引受限度額と債務引受額の差額についてのコメント
			平成28年度 まで (B)	平成29年度 (C)	計 (D)=(B)+(C)		
東 日 本 高 速 道 路 網	東関東自動車道水戸線 銚田IC～茨城空港北IC新設事業	30,487	0	18,697	18,697	△ 11,789	・差額は、附帯工事等の残事業に要する費用。 ・平成29年度の債務引受額は、銚田IC～茨城空港北IC間供用に要した費用。
	北海道縦貫自動車道函館名寄線 八雲PA新設事業	1,216	428	278	707	△ 508	・差額は、駐車場整備等の残事業に要する費用。 ・平成29年度の債務引受額は、八雲PAのトイレ等供用に要した費用。
	東北中央自動車道相馬尾花沢線 上山IC～東根IC改築事業	4,160	0	1,156	1,156	△ 3,003	・差額は、本線部土工、橋梁工事等の残事業に要する費用。 ・平成29年度の債務引受額は、東根IC改築に要した費用。
	一般国道47号(仙台北部道路) 利府JCT改築事業	1,429	1,399	26	1,425	△ 3	・精査による減。
	東日本高速道路株式会社が管理する高速道路に係る高速 道路利便増進事業に関する計画(スマートIC)	48,186	22,921	4,611	27,532	△ 20,653	・差額は、施工中のスマートICに要する費用。 ・平成29年度の債務引受額は、2箇所供用及び4箇所の本完 了に要した費用。
	一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道) 稲敷IC～大栄JCT新設事業	20,368	13,921	4,959	18,881	△ 1,486	・差額は、付加車線等の残事業に要する費用。 ・平成29年度の債務引受額は、付加車線の一部供用に要した 費用。
	一般国道45号(三陸縦貫自動車道(仙塩道路)) 仙台港北IC～利府中IC改築事業	2,884	2,706	116	2,823	△ 60	・精査による減。
	一般国道13号(米沢南陽道路) 米沢北IC改築事業	750	0	445	445	△ 304	・差額は、附帯工事等の残事業に要する費用。 ・平成29年度の債務引受額は、米沢北IC改築に要した費用。
	北海道縦貫自動車道函館名寄線等 平成29年度修繕事業	143,533	—	99,840	99,840	△ 43,692	・差額は、修繕計画の見直しにより次年度以降に債務引受する 費用。
	北海道縦貫自動車道函館名寄線等 災害復旧事業	86,421	29,216	1,001	30,218	△ 56,202	・差額は、平成30年度以降の災害対応に要する費用。
	北海道縦貫自動車道函館名寄線等 平成29年度特定更新等工事	99,340	—	8,416	8,416	△ 90,923	・差額は、特定更新等工事計画の見直しにより次年度以降に債 務引受する費用。

注1)平成29年度(2017年度)に債務引受けを行ったものについて、継続中事業を含めすべて記載している。なお、 は、平成29年度に完了している新設・改築事業である。

注2)端数処理の関係上、計が合わないことがある。

注3)修繕事業に関する債務引受限度額(計画)は、平成29年度までの債務引受限度額(計画)の累計から、平成28年度までの債務引受額(実績)を控除している額である。

注4)特定更新等工事に関する債務引受限度額(計画)は、平成29年度までの債務引受限度額(計画)の累計から、平成28年度までの債務引受額(実績)を控除している額である。